



2020～21年度  
国際ロータリー会長  
ホルガー・クナーク

# Weekly Report Niigata



2020～21 年度  
新潟ロータリークラブ会長

高橋 秀松



国際ロータリー

2020～21 年度テーマ

ロータリーは機会の扉を開く

新潟 RC 1月第 3 例会 (2021.1.26)(書面例会併催) No.3351

## (1) ロータリーソング「我等の生業」ピアノ演奏

## (2) 高橋 秀松会長挨拶

当社は、明治大正期には、北洋漁業家でした。カムチャッカ、ウラジオ方面に鮭マスを取りに出漁していたようです。当時は冷蔵技術もなく、取れた鮭は皆塩漬け(塩蔵)にして保管輸送しておりました。その関係で戦前より専売品である、塩の取り扱いをさせて頂いておりました。戦中戦後商売を続けられたのも、塩のおかげでした。

今日は塩について話します。塩は生命維持に不可欠な物質として、品質保証、安全管理、公衆衛生上の観点から長らく専売制度となっていました。その後、時代の変遷に沿って、現在は「塩事業法」のもと原則自由の市場構造となっています。

ここで専売制度の歴史について説明します

1905 年日露戦争の膨大な戦費の調達に苦慮した明治政府は、国内塩業の基盤整備と財政収入を確保する両面から塩の専売制を導入したわけです。その根底には、海水からいかに安く、良質の塩を作るかという、海に囲まれた日本の塩づくりの歴史が刻まれています。

1971 年にはイオン交換膜での製塩技術が確立されました。

1985 年にはたばこの専売制が廃止され、日本たばこ産業(株)が誕生したのを機に、塩事業は専売公社から日本たばこ産業(株)の塩事業本部に専売制を維持したまま受け継がれたわけです。

そして 1997 年には 92 年続いた塩専売制度が廃止をされ、生活用塩の供給や緊急時に備えた備蓄などを担う「塩事業センター」が誕生し現在に至っています。

ちなみに過去の専売製品は、塩とたばことアルコールと樟脳(セルロイドの原料)とアヘンでした。

### 塩の用途

塩は食用として使用するだけでなく、ご覧のように様々な用途があります。

家庭用・食品加工用 10%

塩味は味つけに欠かせません。また、食べものを腐りにくくする塩のはたらきは、広く食品の加工に利用されています。また、微生物を利用して食品をつくる時にも塩は欠かせないわけです。

一般工業用 10%

塩のいろいろな性質は、身近な工業製品の製造にも多く利用されています。皮をなめしたり、イオン交換樹脂の再生、染料・合成ゴム・各種化学薬品の製造に使われています。また、家畜用の塩や、融雪用の塩として、病院などで使われる「生理食塩水」もつくられています。ソーダ工業用 80%

ソーダ工業とは、塩(NaCl)を原料として、ナトリウム(Na)と塩素(Cl)に分解し、苛性ソーダ(NaOH=水酸化ナトリウム)、ソーダ灰(Na<sub>2</sub>CO<sub>3</sub>=炭酸ナトリウム)などから、いろいろな工業製品を作るための基礎原料につくりかえる工業です。苛性ソーダからは、紙・アルミ・石けんなどの製品、ソーダ灰からは、ガラス・ホーロー製品のうわぐすりなど、塩素からは、水道の消毒薬・CD(コンパクトディスク)などの製品がつくれます。日本で使われる塩の 80%はこのソーダ工業に使われ、姿を変えて私たちの生活に役立っています。

### 塩の消費 輸入 生産量

日本の塩の消費量は年間約 780 万トン。ソーダ工業用として 616 万トン 79%、食用(家庭や飲食店で使用されるものと食品工業で使用されるもの)として 83 万トン 11%、融雪用家畜用などその他用途に 83 万トン 11%が消費されています。ちなみに、今日も雪が降っていますが、新潟県内では融雪用に、専売時代には年間 5～6 万トンくらい消費をします。

輸入量ですが年間約 700 万トンを、輸入しています。ほとんどがソーダ工業用です。オーストラリアとメキシコが占めています。国内の生産量は、約 100 万トンくらいで、国内で食用に使用される分をほぼまかなえる量です。

食塩の成分はナトリウムなどのミネラルで、身体には必須なものです。これだけ化学が発達した現代でも、塩に代わる人工的なものを作り出す方法はなく、塩の成分は代用品での補給は出来ません。

塩の体の中での働きは「細胞を正常に保つ」「神経や筋肉の動きを調整」「食欲や味覚の正常化」等が挙げられます。

昨今の減塩志向についての取り組みは必要かと思われませんが、過度な減塩は正常な身体の機能の低下を招く恐れもあります。適切な塩の摂取を心がけて頂きたいと願っています。塩業界としましては減塩運動に対して適塩(適度)という言葉を使って、啓蒙を図っております。

今日は塩の話をさせて頂きました。

### (3) 各種ご寄付の発表

**米山奨学会寄付発表(安藤 栄寿委員長)**

仙石 正和君

**青少年育成基金寄付発表(本多 晃委員長)**

本多 晃君

### (4) ニコニコボックス紹介(小飯田 澄雄委員長)

・塚田 正幸君 先週、先々週と大雪で動けず今日は今年初めての例会出席となりました。6回目の年男で、お祝いをいただきました。ありがとうございました。

### (5) 会員スピーチ

「企業不祥事について」

バンビル法律事務所 代表社員弁護士 荻原俊一君

「最近話題の日本学術会議のお話」

事業創造大学院大学学長 仙石正和君

### (6) 1月26日例会の参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
89	86	53	61.63

### 2月2日の例会予定

第一例会につき卓話なし

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>